

チャレンジ

大仙市立太田北小学校
学校報

2022. 1. 28

<No.17>

文責（校長：沢村）

紙風船をあげました！

冬休み明けから、各学年で紙風船の製作が進められてきました。イラストと文字を組み合わせたデザインは、各学年のカラーが現れ、願いもそれぞれです。4・5年生が中心となった貼り合わせ作業では、太田地域学校協働本部推進員の方と太田の火まつり実行委員の方に大変にお世話になりました。残念ながら、「太田の火まつり」の会場で披露することは叶いませんが、体育館の天井まで舞い上がる紙風船に大歓声です。児童一人一人の願いは「天筆」に託されました。どの願いも、太田北小学校自慢の「笑顔」と「チャレンジ」で、春からの一つ上の学年で、中学校で、実現できそうです。地域の皆様のご協力、ありがとうございました。

※製作の様子をホームページに掲載しております。



大台山を背に大歓声

子どもたちの指導とサポート役でご尽力いただきました保護者の皆様と地元スキースクールスタッフの皆様のおかげで2回のスキー学習を



【上学年のCランチ】

無事に終わることができました。また、十分な積雪量と雪質のスキー場が地元にあることの幸せをあらためて実感しました。来月から開催される「北京冬季オリンピック」では、県内出身選手の活躍が期待されます。上学年児童の滑りを見ると、気分はオリンピック選手(?)、そして、下学年児童からは、「第2リフトに行きましょう！」の頼もしい声も多数(でもちょっぴり怖そう)。

長くスキーに携わる方が、次のように話しておりました。「自然という特殊な環境の中で重心を感じ、自然の力を利用することは子どもの運動神経をよくする。」体力向上と共に、日常の事故やケガ防止にもつながるようです。皆さんも、子どもたちに負けず、ウィンタースポーツいかががでしょうか！

避難訓練が行われました

大仙市のシェイクアウト訓練にあわせて、本校でも避難訓練が行われました。地震発生とあわせて火災を想定した内容ですが、プラスチック訓練として、感染予防対策グッズの準備も意識したものです。どのクラスも、「まず低く」・「頭を守り」・「動かない」をしっかり守ることができたようです。

訓練後の振り返りでは、教頭先生から、学校の非常口を再確認しながら積雪期の注意点が話されました。また、地震が起因となって発生する火災や津波、建物倒壊といった過去の事例が写真で紹介されました。

すべての子どもたちに定着した「お・は・し・も」ですが、頭を守るために手にしたはずの教科書を忘れて教室に戻るといった課題もありました。命を守るための訓練に真剣な表情で臨んだ子どもたちに一安心です。



【お知らせとお願い】

新型コロナウイルス感染症対策については、24日(月)にメールにてお願いしたところですが、昨日、あらためて太田地区小・中学校長会からの文書「感染拡大防止対策の徹底」をお渡ししましたので、ご確認ください。今年度も残すところ登校日が30日となりました。卒業式をはじめ、多くの行事を控えています。感染状況によっては児童の安全を最優先に、急な予定変更も考えられますので、ご理解とご協力をお願いいたします。